

◆区長の決意について

問 区のさらなる発展に向け、区政運営取組の区長の決意は、引き続き、改革を続けられ、今後益々発展と確信。

◆財政について

問 令和5年度当初予算編成への取組の基本的な考えは、必要な施策は時機を逸することなく確実に実行。聖域なく事業を見直す。

◆補正予算について

問 区内中小企業や商店街への景気対策予算の充実を。

副区長 例年を上回る規模の編成を進めている。

◆中村橋駅周辺のまちづくりについて

問 としまえん跡地を新しい練馬の顔にするため、周辺住民、商店会、町会等が連携して、事業を盛り上げる「機運」の醸成が必要では。

◆産業経済 施設周辺の商店会

◆区長の基本姿勢について

問 ①新型コロナウイルス感染症対策と物価高騰支援策の区長の考えは。②小児接種の啓発とオミクロン株対応の円滑な接種を。③抗原定性検査の拡充を。④65歳以上を対象とする季節性インフルエンザ予防接種の費用助成を。⑤高校生等医療費助成の速やかな通知を。

◆保健所

副区長 補正予算提案予定。①独自の工夫を加えて区民の生命と健康を守るため力を尽くす。②チャラシを配布。スムーズな接種実現を。③地域医療。④試行し、検討。結果等を踏まえ検討。⑤来年度2月案内。3月証送付。

◆行政業務のオンライン化について

問 ①区のオンライン導入の考え方は。②消費生活センター相談にオンラインを。③各

等と連携し、機運の醸成、にぎわいの創出に努める。

◆美術館・図書館の再整備について

問 ①区は、どのような考えで設計者のプロポーザルを行ったのか。また、どのような事業者を選定していくのか。②具体的な設計で住民や議会

区民が愛し誇りに思うまちづくりを進めよ

練馬区議会自由民主党 関口 和雄

意見反映は。③限られた財源の中で再整備に係る費用の確保は。④美術館の長期的、具体的な運営構想と、それに係る財源確保の見通しは。⑤地域の文化。①文化芸術拠点にふさわしい優れた創造性をもつて質の高い設計を行える事業者を選定。②節目節目で区議会に報告、ワークショップ

種区民相談のオンライン化を。

企画 ①時間や場所を選ばずに必要な手続等ができるように。産業経済 ②相談者のニーズ等を踏まえ研究。③検討。事業者支援について ①国の中小企業支援策の周知を。②物価高における区独自の新たな事業者支援を。

物価高騰から区内事業者と区民の生活を守れ

練馬区議会公明党 平野 まやひろ

③インボイス制度の周知を。産業経済 ①ホームページに掲載。②経営環境が激変した事業者への新たな特別貸付を行う予定。③引き続き、税務署等と連携し、周知に努める。更年期症状理解推進について ①男女更年期症状の理解促進を。②相談体制の拡充を。③AMSスコアや医療機関の

支援とをつなぐ施策を。⑥若年層のひきこもりを防ぎ新しいモデルの構築を。

福祉

問 ①相談内容の分析、ニーズの聞き取り。長期化した中高年が多い。把握した方の5割が支援機関につながっていないこと等判明。連携支援体制を構築。②③チャラシの作成配布、家族会との意見交換会実施等。連携推進担当設置。合同研修会実施等支援につなぐ取組を充実。包括的支援連携推進事業検討委員会に家族会等を加えプラットフォームに位置付け。④今後就労支援事業の機能拡充等に長期的かつ継続的支援の仕組みを検討。⑤連携さらに強化、取組を充実。⑥福祉や保健部門等との連携の強化に努める。

中小企業振興について

問 ①中小企業、小規模事業者の現状は。②練馬ビジネスサポートセンターの対話型のアプローチを一層強化すべき。③特別貸付と借換特別貸付の再度延長と、物価高騰での事業者支援の融資制度の実施を。

商店街支援について

問 ①プレミアム付商品券の販売状況は。②購入後の商品券使用により商店街支援につながるよう、練馬区商店街連合会と連携した取組を。③事業内容を充実させたキャッシュ

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

問 ①物価高騰長期化の場合の区民生活・行政サービスへの影響は。②公共工事請負契約における物価高騰の対応は。③インフレスライド及び単品スライド条項等の適用は。

◆保健所

副区長 補正予算提案予定。①独自の工夫を加えて区民の生命と健康を守るため力を尽くす。②チャラシを配布。スムーズな接種実現を。③地域医療。④試行し、検討。結果等を踏まえ検討。⑤来年度2月案内。3月証送付。

◆行政業務のオンライン化について

問 ①区のオンライン導入の考え方は。②消費生活センター相談にオンラインを。③各

エレシ決済ポイント還元事業を行い、区内商店街等での消費喚起につなげるよう要望。

産業経済

副区長 ①現在二次販売。②商店街連合会と連携、イベントに合わせ区報等で周知。③実施に向け準備。2か月間実施し、区内消費につなげる。

地下鉄大江戸線延伸について

問 ①順天堂練馬病院が三次

順天堂練馬病院が三次救急医療指定候補に選定

練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

◆早期実現への区長の決意は。

問 ①早期実現への区長の決意は。②補助230号線は用地を取得した所から先行して整備し、交通開放を。③白子川橋梁工事の進め方は。④促進活動へふるさと納税による寄付をお願いし、将来の街のイメージがわくような周知等と工夫で、効果のある取組を。

◆選挙でも多くの声を

問 ①早期実現への区長の決意は。②補助230号線は用地を取得した所から先行して整備し、交通開放を。③白子川橋梁工事の進め方は。④促進活動へふるさと納税による寄付をお願いし、将来の街のイメージがわくような周知等と工夫で、効果のある取組を。

◆選挙でも多くの声を

問 ①早期実現への区長の決意は。②補助230号線は用地を取得した所から先行して整備し、交通開放を。③白子川橋梁工事の進め方は。④促進活動へふるさと納税による寄付をお願いし、将来の街のイメージがわくような周知等と工夫で、効果のある取組を。

間体制で受け入れ。②さらなる充実に向け取り組む。災害時ペット管理ボランティアについて ①現在の状況と課題は。②公園でのドッグラン設置の課題と今後の取組は。

健康

問 ①現在64名が39拠点で従事できる状況。確保に努める。②設置場所、ボランティア団体等の協力等が課題。他自治体の例を参考に研究する。

◆東京外かく環状道路について

問 ①事業の意義への区の認識と、工事再開に向けた事業者の取組状況は。②周辺住民に寄り添った対応を行うよう事業者に求めるべき。

地域医療

問 ①区内交通環境の改善に期待。シールドマシンの補償等対応。再発防止対策検討。②適宜丁寧な説明や情報提供を行うよう事業者に働きかけ。

◆治水対策について

問 ①区内河川の改修状況は。②今後の取組は。③調節池の整備状況は。④区の流域対策は。⑤治水対策の早期実現を。

◆土木

問 ①改修率は3年度末で石神井川82%、白子川26%。②白子川の東西橋上下流の工事の推進等。③4か所を整備。環状七号線地下等整備を進める。④浸透枳等を設置。⑤今後も都と連携し推進。

◆ペット同行避難について

問 ①環境省のガイドラインが曖昧となっている。ペット同行避難について区の対応の考えは。②ペット同行避難受入れのためボランティアと運営連絡会の協力体制の構築を。

健康 ①3年度は出産間近7件、分娩後6件。②中学高校の依頼に基づき健康教育を実施等。③ホームページで都の妊娠相談ほっとライン等掲載。福祉事務所等と連携し、支援。

健康

問 ①3年度は出産間近7件、分娩後6件。②中学高校の依頼に基づき健康教育を実施等。③ホームページで都の妊娠相談ほっとライン等掲載。福祉事務所等と連携し、支援。

◆危険管理

問 ①ペット管理等は飼い主の責任で行うのが基本。専用スペースを確保。②ボランティアに運営連絡会への加入を働きかける等連携を強化。

◆水害対策について

問 ①過去に経験のない異常気象が頻発。適切な避難につながる情報伝達の取組を。②防災意識の向上につなげるため住民自ら地域別防災マップを作成し、訓練を。要配慮者等への対応は。

区長 ①着実に水害対策を進めている。引き続き、「災害に強い安全なまち練馬」を確立。

危機管理 ねりま災害ポータルを立ち上げ。②動画配信等防災意識啓発に取り組み。

◆区内経済について

問 ①学校給食費の負担軽減の継続を。②キャッシュレス決済ポイント還元事業の充実を。③都市農業の魅力推進のため、マルシェ等イベント会場の常設や、とれたてねりまアプリの機能拡充を。④高知県立牧野植物園との連携展示等開催で区内経済の活性化を。

◆区長の基本姿勢について

問 ①区民抜きの改革ねりまの推進は理想の自治体行政となるのか。②重要土地等調査規制法施行で内閣総理大臣が求めれば個人情報提供は区長の義務に。今後制定する練馬区個人情報保護法施行条例に審議会の関与や第三者提供の本人告知の仕組みを定め、自己情報コントロール権の担保を。③要注意情報の規定を。④事業を進める中で区民等から意見聴取。施策等検討段階でも聴取。

◆女性支援について

問 ①配偶者暴力相談支援センターやえーるのDV相談件数の推移についての見解は。②コロナ禍で女性の自殺が増

◆教育長

①延長検討。補正予算計上準備。②期間を延長し区内消費につなげる。③練馬城址公園に整備予定。機能追加を準備中。④相乗効果が生まれるよう連携。

◆みどり施策について

問 ①区民協働の取組について周知の強化を。②寄付方法

ヤングケアラー支援等、子育て施策の拡充を

練馬区議会公明党 星野 あつし

の工夫を。③樹木伐採は、レガシーを残す取組を。

環境 ①落ち葉清掃を拡充。今後もムーブメントの輪を広げる。②寄付メニューの選択制を導入し、件数が増加した。今後検討。③他自治体の取組を参考に活用策を検討。

◆重層的支援体制整備について

問 ①複合的な課題を抱える

加。LINEやチャット等相談しやすい仕組みの検討を。

総務 ①コロナ禍においても適切に相談につながっている。他自治体の支援状況や各種相談ツールの導入効果等研究。

◆高齢者福祉と介護保険制度

問 地域事業者の声なく住民生活を支えるのは困難。実態

◆エネルギー政策について

取の検討を。

環境 ホームページや講演会の開催等で周知。特別区長会を通じ、国に対し拡大生産者責任の原則に基づく事業者責任の明確化について要望。一括回収は説明会等で区民の意見を聞き取組を進める。

◆子ども施策について

問 ①子どもの相談窓口・ホームページ作成は子どもの視点で考えているか。②相談しやすい窓口に改善を。

子ども ①②全児童生徒に配布したタブレットで誰にも知られず相談できる、アクセスしやすいコンテンツを用意し対応。今後も相談体制の充実と効果的な周知に取り組む。

◆英語スピーキングテスト

問 公正さを欠き、一番の被害者は生徒。都立高校入試導入に反対。都に中止を求めよ。

教育振興 考えはない。

◆コロナ対策について

問 ①必要な検査等をどう確保するのか。②区独自に保育園等ケア労働の人員体制の強化と配置基準の引上げを。③保育園等でクラスター発生時にクラス全員に検査を。④運営の厳しい介護施設へ補助を。

健康 ①検査医療機関を約180か所に拡充等。②保育士等の上乗せ配置、独自に学校生活支援員等を配置。③一律の考えはない。高節施策

④国が実施すべき。区として補助する考えはない。

◆物価高騰対策について

問 ①生活困窮者へ給付金や家賃補助、事業者へ燃料費補助を。②全国一律で最低賃金1500円を国に求めよ。

区長 ①区独自の支援策を検討する考えはない。

一般質問 (要目)

◆高齢者福祉

問 国の支給対象にならない世帯に区独自に給付を検討。引き続き会計年度任用職員を採用し委託事業者も活用しない。②考えはない。

健康 ②勤務条件通知書を渡し任期を理解した上で仕事をしてもらっている。

総務 ③公募によらない無期限の任用を行うことは適切ではない。

◆個人情報保護制度について

問 ①改正個人情報保護法の狙いは企業が個人情報を利用すること。企業に提供すること。要配慮個人情報の収集を禁止することや、匿名加工情報を含めないことを法に明記するよう国に求めよ。

総務 ①委任規定がないものは区が独自に規定を定めることはできない。②考えはない。

◆安倍元首相の国葬について

問 学校等公共施設で、甲意を強制しないことを求める。

総務 国や都から協力依頼があれば対応を検討。現時点ではない。

◆南大泉地域の諸課題について

問 ①大泉学園駅から保谷駅間の鉄道立体化の推進を毎回求めてきた。立体化の必要性の認識と今後の取組は。②保谷駅の東側に位置する踏切周辺の安全対策に取り組むべき。③みどりバスの保谷駅到着に向けた進捗は。併せて、増便等のサービス改善を。④大泉第二小学校の早期改善を。

技監 ①立体化が必要と認識している。西武新宿線の事業が円滑に進められる段階になった際には西東京市と連携し都に働きかける。②踏切周辺の局所改修の検討を進めている。理解を得ながら拡幅整備を進める。③用地取得に向け継続して協議中。利用者増が見込まれる際は運行サービスの見直しを事業者と協議する。④詳細な検討を行い最適な手法を検討する。

時預かり事業開始。交流の場の具体化に向け検討を進める。◆自殺対策について ①関係機関とさらなる連携強化を。②ゲートキーパー養成講座の受講者拡充を。③ウェブサイトを活用し対策を。◆保健所 ①手引を作成し、保健相談所等で活用。②講座を動画配信。③ウェブ検索連動型広告を活用した周知を研究。◆子育てしやすい環境整備について ①未就園児の定期預かり事業を。②病児病後児保育の利便性向上を。③紙おむつ定期利用の全国実施を。

◆都市農業施策について ①全国都市農業フェスティバルで都市農業の魅力発信を。②肥料価格高騰等の影響を受ける農業者の支援を。③区民が気軽に農に親しめるよう体験農園の補助金の増額を。区長 ①全国の都市農業を牽引してきた練馬区が先頭に立ち日本の都市農業をさらに前に進める。都市農業 ②いち早く支援するため、必要な経費を今定例会に提案する補正予算に計上する。③園主会と協議し必要な支援を検討する。◆子育て・教育施策について ①医療費助成について、都が対象外とする家庭に対し、区が独自補助をし、全ての子どもを平等に支援する方針に感謝。子育て支援の大きな柱

問 補正予算として提案予定。せよ。◆高齢者福祉 ①経験者を多く任用。引き続き会計年度任用職員を採用し委託事業者も活用しない。②考えはない。健康 ②勤務条件通知書を渡し任期を理解した上で仕事をしてもらっている。総務 ③公募によらない無期限の任用を行うことは適切ではない。

◆個人情報保護制度について ①改正個人情報保護法の狙いは企業が個人情報を利用すること。企業に提供すること。要配慮個人情報の収集を禁止することや、匿名加工情報を含めないことを法に明記するよう国に求めよ。総務 ①委任規定がないものは区が独自に規定を定めることはできない。②考えはない。

◆安倍元首相の国葬について ①学校等公共施設で、甲意を強制しないことを求める。総務 国や都から協力依頼があれば対応を検討。現時点ではない。

◆南大泉地域の諸課題について ①大泉学園駅から保谷駅間の鉄道立体化の推進を毎回求めてきた。立体化の必要性の認識と今後の取組は。②保谷駅の東側に位置する踏切周辺の安全対策に取り組むべき。③みどりバスの保谷駅到着に向けた進捗は。併せて、増便等のサービス改善を。④大泉第二小学校の早期改善を。技監 ①立体化が必要と認識している。西武新宿線の事業が円滑に進められる段階になった際には西東京市と連携し都に働きかける。②踏切周辺の局所改修の検討を進めている。理解を得ながら拡幅整備を進める。③用地取得に向け継続して協議中。利用者増が見込まれる際は運行サービスの見直しを事業者と協議する。④詳細な検討を行い最適な手法を検討する。

ともにも築く練馬を インクルーシブな練馬をめざす会 きみがき 圭子

◆都市農業施策について ①全国都市農業フェスティバルで都市農業の魅力発信を。②肥料価格高騰等の影響を受ける農業者の支援を。③区民が気軽に農に親しめるよう体験農園の補助金の増額を。区長 ①全国の都市農業を牽引してきた練馬区が先頭に立ち日本の都市農業をさらに前に進める。都市農業 ②いち早く支援するため、必要な経費を今定例会に提案する補正予算に計上する。③園主会と協議し必要な支援を検討する。◆子育て・教育施策について ①医療費助成について、都が対象外とする家庭に対し、区が独自補助をし、全ての子どもを平等に支援する方針に感謝。子育て支援の大きな柱

◆労働福祉会館について ①労働福祉会館は単なる改修ではなく、周辺の地域課題解決も含めた全面改善を。産業経済 区公共施設等総合管理計画実施計画は大規模改修を前提としている。施設の設置目的と利用実態が必ずしも一致しておらず、必要な機能を整理し方向性を検討する。

◆個人情報保護制度について ①改正個人情報保護法の狙いは企業が個人情報を利用すること。企業に提供すること。要配慮個人情報の収集を禁止することや、匿名加工情報を含めないことを法に明記するよう国に求めよ。総務 ①委任規定がないものは区が独自に規定を定めることはできない。②考えはない。

◆区長の基本姿勢について

①区長の文化芸術への思いは。②新しい美術館を通じて目指す練馬の未来は。

①人間存在を根源で支えるもの。②誰もが優れた文化芸術を楽しめるまち。

◆美術館リニューアルについて
①大規模改修ではなく建て替えとした理由は。②オープンで対話のある参画型での開館準備を。③建築のコンセプトは。④建築後、持続可能な運営への構想は。

◆地域文化
①改修では、多くの課題に十分な対応ができないため。②ワークショップ等で意見を聞きながら進める。③「まちと一体となった美術館」本物のアートに出会える美術館。④施設も含め、最適な運営形態を整備と並行して検討。収入確保に努める。

◆新型コロナウイルスと区政運営について
①ウイズコロナ社会における区政運営の在るべき姿は。②コロナ禍で得た経験や学びを、区政発展に生かしていくことが大切。所見は。③保健所機能、財政支援、新型インフルエンザ等対策特別措置法等の在り方、国や都区間の課題に取り組むべき。

◆区長
①将来につながる施策を重点的・機動的に実施していく。②感染が一定程度収束した段階で総括的に検証。今後の区政運営に生かす。③都知事との意見交換会で改めて問題提起する予定。

◆水害対策について
①練馬区行政タイムラインの運用において部門を超えた連携体制の構築を。②他機関連携型タイムラインへのステップアップを。

◆子育て・教育施策について
①待機児童ゼロを達成した今後の保育施設整備の計画は。②保育の質向上のため、参加しやすい研修体制の構築と他保育園の保育士同士の交流機会の創出を。③父親を支援するプログラムの推進を。④区内小中学校のタブレット

◆教育振興
③様々な機会を捉え促進。④調査ではほぼ毎日活用が2割弱、週3回以上が3割の結果。9割が教員サポート体制があると回答。⑤使用頻度が低い物等は学校で用意等。⑥引き続き、工夫。

◆都市農業の推進について
④区内小中学校のタブレットデザインの中で、都市農業の推進を。⑤使用頻度が低い物等は学校で用意等。⑥引き続き、工夫。

◆災害時のトイレについて
①誰にとっても利用しやすいトイレ環境整備を。②避難拠点でのトイレの運用管理について地域防災計画に詳細

◆危機管理
①毎年訓練を実施し、全庁的な対応の検証や見直しを実施。②防災関係機関も参加した水害対応訓練を実施、一層の連携強化を図る。

◆区職員の公務災害について
①公務災害の防止に向けての取組は。②精神疾患の公務災害を防ぐために、職場環境の整備が必要。所見は。

◆人事戦略
①安全管理及び災害防止に取り組んでいる。②相談窓口の紹介や上司によるラインケア、産業医・産業保健師等の面談等健康管理を実施。引き続き、環境整備を進める。

◆障害者支援について
①障害者の相談先を年齢

◆生活困窮者支援について
①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆これからを担う子ども達へ、今できることを

練馬区議会立憲民主党 富田 けんじ

◆子ども
①環境の変化を見極めて検討。②動画研修等工夫。コロナ禍のため交流は慎重に

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

一般質問(要旨)

◆生活困窮者支援について

①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

◆生活困窮者支援について

①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

◆生活困窮者支援について

①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

◆生活困窮者支援について

①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

◆生活困窮者支援について

①支援は貸付では不十分な対応を行える人材の育成を。②生活困窮者自立支援金の対象外の人の生活実態を把握し、支援につなげるべき。③抜本的な改善を国に求めよ。④フードバンク等を実施し、食糧等を配布する場で相談できる支援体制を。④生活保護基準の引上げを国に求めよ。

◆選考管理
①高校生がデザインしたステッカーを配布する等。②学級活動等で民主的に物事を解決する方法を体験的に学ぶ等。

◆居住支援について
①住まい確保支援事業の

◆女性支援について
①都が民間団体と連携して実施している若年女性の支援事業と連携を。②婦人相談員の処遇改善と人材育成を図る。③健康 ④通所等がない場合は、散歩等外出を促す支援を実施。③保健師等が訪問を実施している等。

◆学校給食について
①今年度は物価上昇対応

STEAM教育: Science(科学)・Technology(技術)・Engineering(工)・Art(芸術)・Mathematics(数学)の5つの単語の頭文字を組み合わせた造語。各教科の学習を社会での問題発見・解決に生かすための教科横断的な教育。